

2013年6月18日

■ 作曲、録音、編集に必要な機能を凝縮した音楽制作ソフトウェア



－ 「Cubase 7」で好評の「VST Amp Rack」「コードトラック」などを搭載、7月発売 －

株式会社ヤマハミュージックジャパン（注1）は、Steinberg Media Technologies GmbH（注2、以下、スタインバーグ社）が開発した、音楽制作市場向け入門グレードのデジタル・オーディオ・ワークステーション・ソフトウェア『Cubase Elements 7』（キューベース・エレメンツ7）を7月に発売します。

注1）株式会社ヤマハミュージックジャパン：

国内における楽器・音響機器販売および教室事業を行うヤマハ株式会社の100%子会社。
本社：東京都港区。

注2）Steinberg Media Technologies GmbH：

音楽制作ソフトウェア等の開発、販売を行うヤマハ株式会社の100%子会社。1984年設立。
本社：独・ハンブルグ市。

<価格と発売日>

品名	品番	価格	発売日
スタインバーグ ソフトウェア 『Cubase Elements 7』	CUBASE EL 7/R	オープンプライス	2013年7月

※ バージョンアップ版、アップグレード版は、Steinberg Online Shop でダウンロード販売を行います。
詳細はスタインバーグサイトをご参照ください
<http://japan.steinberg.net/>

<製品の概要>

『Cubase Elements 7』は、シリーズ最上位グレード「Cubase 7」のコアテクノロジーを基盤に、作曲、レコーディング、編集、ミキシングに必要な機能をコンパクトに凝縮した音楽制作ソフトウェアです。アンプとキャビネットやエフェクターなどを自由に組み合わせて音づくりが可能なギターエフェクト「VST Amp Rack」、ボーカルのピッチを自動的に補正するオーディオエフェクト「PitchCorrect」、楽曲のコード感をトータルにコントロールする画期的な「コードトラック」などにより、クリエイティブでスピーディーな音楽制作を可能にします。

さらに、再設計されたミキサー「MixConsole」は、コンピューター上でのミキシングを容易にし、

チャンネルストリップエフェクトと組み合わせて、パンチの効いたサウンドを素早く作ることができます。

< 「Cubase シリーズ」 機能比較表 >

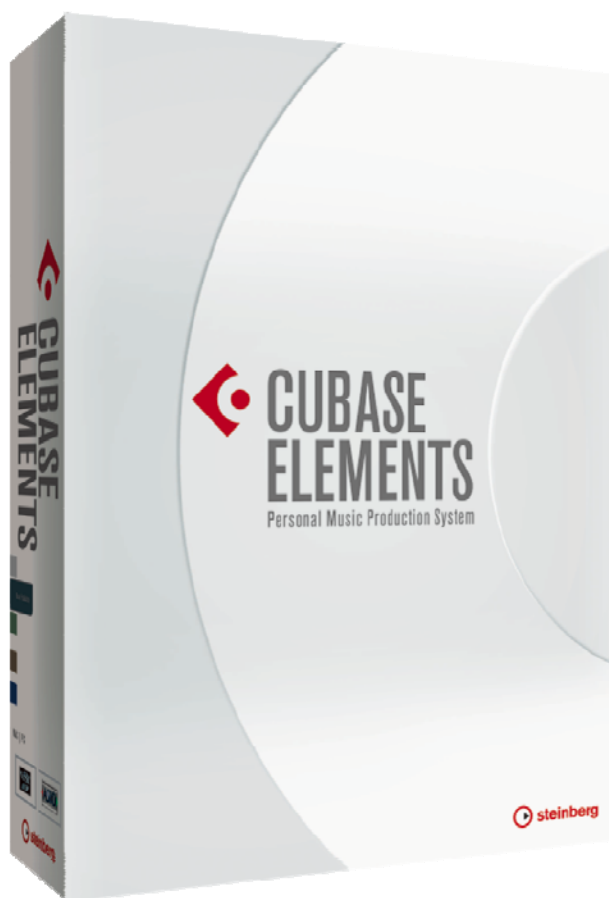
	Cubase 7	Cubase Artist 7	Cubase Elements 7
オーディオ関連機能			
最大ビット/ サンプルレート	32bit/192kHz	32bit/192kHz	32bit/192kHz
最大オーディオトラック数	無制限	64	48
MixConsole ミキサー	フル機能	スタンダード機能	ベーシック機能
VariAudio 2.0	○	×	×
ハーモニーボイスの生成	○	×	×
MIDI 関連、作曲&シーケンス機能			
最大 MIDI トラック数	無制限	128	64
譜面作成・印刷機能	○	○ (簡易)	○ (簡易)
コードトラック	○	○	○
コードアシスタント	○	×	×
Hermodetuning	○	○	○
VST プラグインエフェクト			
付属オーディオエフェクトプラグイン数	66	46	39
Voxengo CurveEQ	○	×	×
チャンネルストリップ	○	○	○
VST インストゥルメント			
インストゥルメントトラック	無制限	32	24
付属 VST インストゥルメント数	8	8	3
付属 VST インストゥルメント総音色数	2,800 以上	2,400 以上	900 以上
HALionSonic SE 音色数	1,200 以上	850 以上	180 以上
VOCALOID Editor for Cubase (別売) 対応	○ (Windows のみ)	○ (Windows のみ)	×

< 『Cubase Elements 7』 動作環境 >

対応 OS	Mac OS 10.7、10.8 (32bit/64bit)	Windows 7、8 (32bit/64bit)
CPU	Intel デュアルコアプロセッサ	Intel / AMD デュアルコアプロセッサ
必要メモリー	2GB 以上	2GB 以上
ハードディスク	8GB 以上の空き容量	8GB 以上の空き容量
ディスプレイ	1280 x 800 ピクセル以上 - フルカラー	1280 x 800 ピクセル以上 - フルカラー
オーディオデバイス	Core Audio 対応デバイス	Windows 対応デバイス (ASIO 対応推奨)
その他	ダブルレイヤーDVD-ROMドライブ インターネット接続環境:ライセンスアクティベーション、ユーザー登録など	

*上記の動作環境・推奨環境を満たしている場合でも、全てのコンピューターにおける動作を保証するものではありません。

*コンピューターの総合的な性能により同時に使用可能なトラック数などパフォーマンスに違いがあります。



スタインバーグ ソフトウェア 『Cubase Elements 7』
オープンプライス
2013年7月発売予定

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ウェブコミュニケーショングループ 担当：木崎
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
TEL 03-5488-6605
FAX 03-5488-5063
ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

スタインバーグ・コンピューターミュージック・インフォメーションセンター
ナビダイヤル 0570-016-808
(電話受付：祝祭日を除く月～金/11:00～19:00)
ウェブサイト <http://japan.steinberg.net/jp/support.html>